

鹿児島県臨海工業用水道事業・ 同第2期工業用水道事業の紹介

○事業の趣旨

鹿児島臨海工業用水道事業は、臨海型工業の振興と県内中小企業の体質改善等を目的として造成された2号用地に進出する企業の立地条件の整備や工業用水の一元的給水により、地盤沈下の公害防止等を図ることを目的として給水を開始したものである。

○事業の経緯

①鹿児島県臨海工業用水道事業

この事業は、鹿児島臨海工業地帯2号用地に立地する企業に工業用水を供給するため、鹿児島市の二級河川永田川を水源として、昭和45年度に着工し、昭和47年4月1日から供給開始したもので、その後造成された1号用地へも昭和55年4月1日から給水している。

②鹿児島県臨海第2期工業用水道事業

この事業は、1号用地に立地した企業の工業用水を確保するため、南さつま市の二級河川万之瀬川を水源とする鹿児島市水道局との共同事業として昭和57年度に着工し、平成元年6月に導水施設は完成したが工業用水の給水は開始していない。

なお、工業用水の浄水・配水施設については、1号用地への企業立地の状況や水需要の動向を踏まえたうえで整備することとしている。

○工業用水給水区域図

別紙のとおり

○ユーザーの概要

業種	給水件数	契約水量 (m ³ /日)
食品製造	12	9,722
土石製品製造等	5	1,100
運輸等	8	1,350
機械器具小売等	4	400
その他	15	3,270
合計	42	15,842

○施設の概要

①鹿児島県臨海工業用水道事業

この事業では、二級河川永田川を水源として、取水量30,000 (m³/日)、給水能力29,000 (m³/日)をもって2号用地に19,900 (m³/日)、1号用地に9,100 (m³/日)を給水する計画になっている。取水場で取水した河川表流水を浄水場にポンプ圧送し、浄水場では、凝集剤を注入後沈殿処理し、配水池に貯留して配水ポンプで1・2号用地に給水している。配水管は1号用地用として14.2km、2号用地用として4.4kmを敷設しており、総延長で18.6kmとなっている。

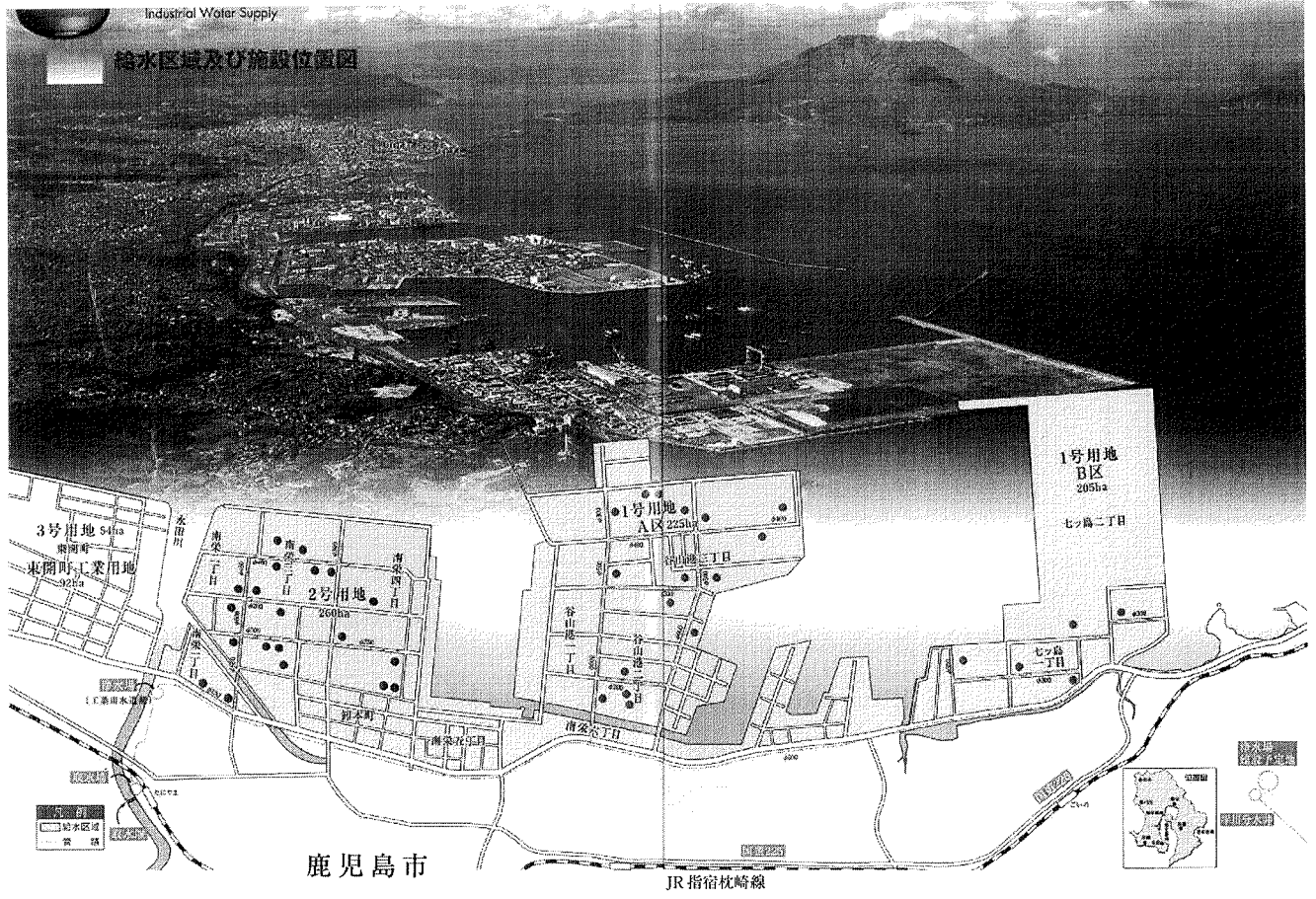
②鹿児島県臨海第2期工業用水道事業

この事業では、二級河川万之瀬川を水源として、取水量20,000 (m³/日)、給水能力18,600 (m³/日)をもって1号用地に給水する計画であるが、今のところ工業用水の需要が低迷していることから、浄水・配水施設等の整備は行わず給水も開始していない。

○事業の特徴

二つの工業用水道事業を有しており、第2期事業は給水をしていないが、水源が永田川と万之瀬川と二系統あることから、将来的には渇水や水質事故等のセキュリティ対策としては有効なものとなる。また、1号用地の一部については配水幹線をループ化して事故時に対応できるようにしている。

給水区域及び施設位置図



鹿児島市

JR 指宿枕崎線